

報道機関へのお知らせ

配付日時：平成 27 年 6 月 16 日

< 同時発表先 >

島根県政記者会、出雲市政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、出雲ケーブルビジョン(株)、(有)建設興業タイムス社

土木学会賞を受賞した『斐伊川放水路』を 若手土木女子(ドボジョ)がご案内します。 ～ 報道機関を対象とした 斐伊川放水路見学会の開催 ～

このたび『斐伊川放水路事業』が土木学会から技術賞をいただきました。斐伊川放水路は、斐伊川の洪水を下流に安全に流すため、放水路に毎秒 2,000m³までの洪水を分流させるさまざまな技術が導入されています。

今年の梅雨・台風シーズンの出水期を前に、斐伊川放水路を管理している若手女性職員が、報道機関の皆様にご案内をいたします。洪水からまちを守る技術などをご理解いただくことで、流域の方々の防災意識を高めることにつながればと考えております。

また、平常時の斐伊川放水路は、水が流れていない広大なオープンスペースとなっていることから、自由な発想で今後の利活用に向けた取り組みを昨年度よりスタートさせており、その一部もご紹介いたします。

日 時：平成 27 年 6 月 22 日（月）10：30～（1 時間程度）

場 所：斐伊川放水路分流堰周辺（分流堰管理棟にご集合ください）

※当日は、6 月 12 日に土木学会賞技術賞を受賞した「平成のおろち退治『斐伊川放水路事業』」の盾、表彰状を現地に展示いたします。
なお、このたびの受賞は、地域の方々のご理解とご協力の賜であり、心より感謝申し上げます。

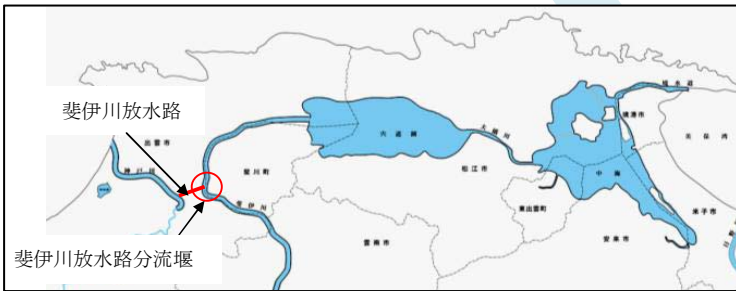
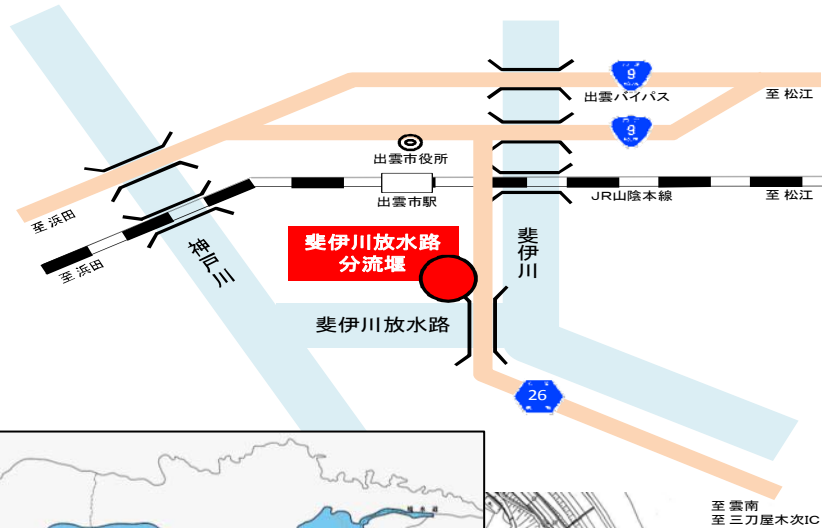
< 問い合わせ先 >

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 TEL：0853-21-1850(代表)

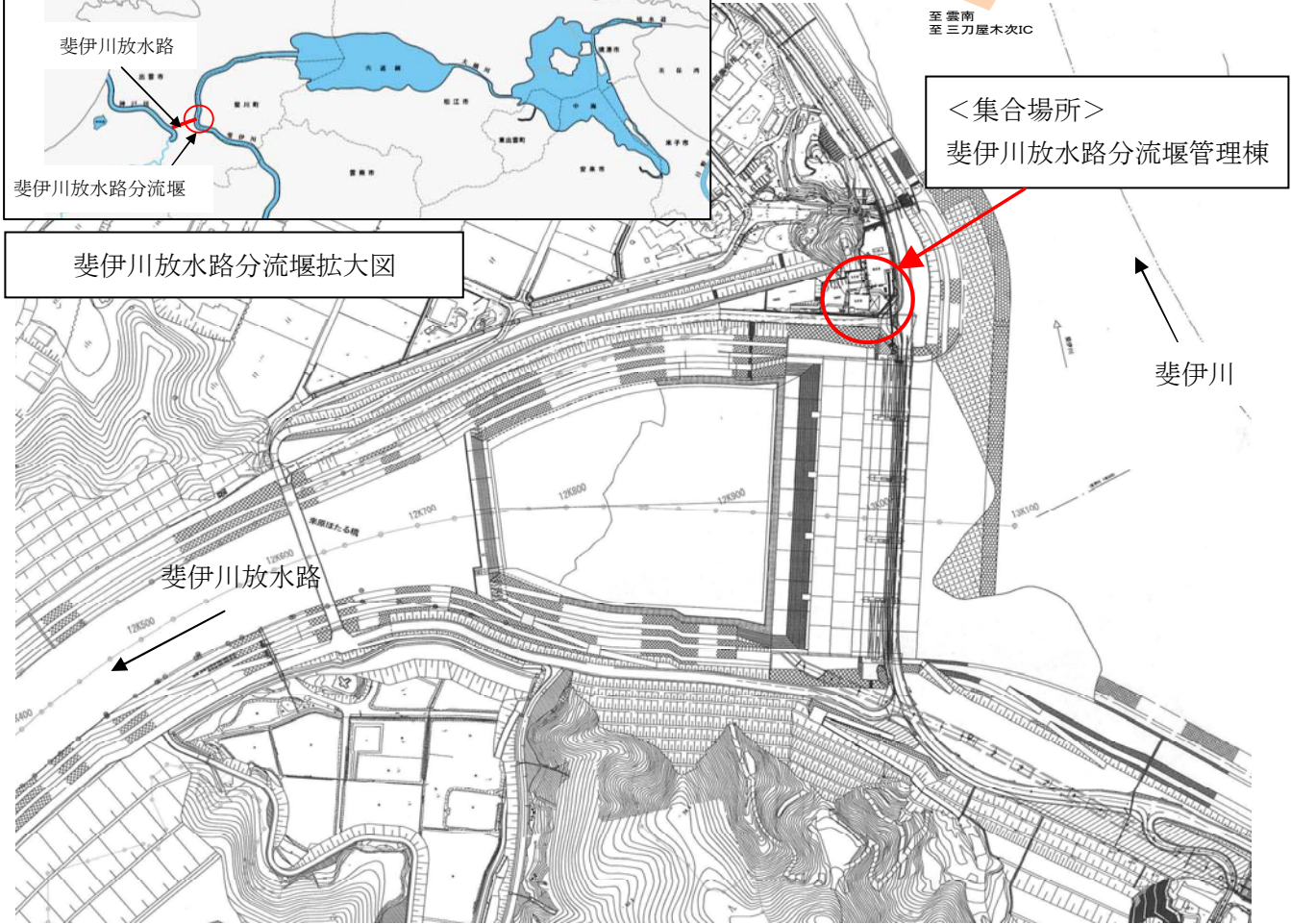
副 所 長：にし ひろゆき
西 博之

建設専門官：はまだ けんいち
浜田 健一

アクセス



斐伊川放水路分流堰拡大図



【土木学会賞について】(公益社団法人土木学会 Web サイトより)

土木学会賞は学会創立後 6 年目の 1920(大正 9)年に「土木賞」として創設されました。以来、大戦終了後の 1945 年から 48 年までの余儀ない中断はあるものの、80 余年の伝統に基づく権威ある表彰制度です。

技術賞(Ⅱグループ)：土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる画期的なプロジェクト。